

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスかすたねっと		
○保護者評価実施期間	令和8年2月5日		～ 令和8年2月27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19	(回答者数) 19
○従業者評価実施期間	令和8年2月5日		～ 令和8年2月27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年4月1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	送迎時の急な変更があった場合など、予定と異なることが生じて、職員間及び保護者の方と情報を共有しながら対応できている。	保護者の方よりお子様の状態について詳細に連絡をもらっている。気付いたことは速やかに保護者の方に連絡をしている。	職員間及び保護者の方と情報共有できるよう、保護者アプリを活用しながら連携していく。
2	保護者の方々から非常に高い満足度の評価をいただいている。(子ども達が楽しく通所できている) 保護者の方とコミュニケーションが取れており、お子様のことについて相談ができている。	子ども達の課題を理解し、職員間で報告、連絡、相談を密にして、常に情報を共有して支援している。	子ども達に必要な療育ができるように、イベント等(外出も含む)を開催していく。
3	長期休み時には、お出かけイベントを開催し、子ども達が様々な体験を通して社会性を身に付けられるよう支援している。	子ども達が喜び、楽しめるかを考えながら行き先を設定している。	保護者の方に事前に情報を伝えて、お子様に適しているか等適切な対応方法の共有をしていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会が少ない。	時間や日程の調整が難しく、年1回ほどしかできていない。	積極的に交流する機会が取れる様に、連携できる施設等との調整を行っていく。 屋外イベント等で他者との交流を図る。
2	非常災害の発生に備え、定期的に必要な訓練を行っているが、保護者の方への情報が伝わりにくい状況となっている。	保護者の方への必要な情報発信を行っていく。	全員参加は難しいので、日程を変えながら全員に行き渡るように調整していく。 保護者会時に活動内容の報告をしていく。
3			